

伊勢シーパラダイス 体験アクティビティ開発プロジェクト

メンバー数：12名 活動場所：伊勢市
 実施主体：(株)伊勢夫婦岩パラダイス
 担当教員：池山 敦（教育開発センター）
 Web：https://ise-seaparadise.com/
 活動年度：H28, H29, H30

・打ち合わせ

・おえかき水族館の開催 in 伊勢
 シーパラダイス

・打ち合わせ

・おえかき水族館の開催②
 in 伊勢シーパラダイス

・打ち合わせ

・おえかき水族館の開催③
 in 河崎商人市

・打ち合わせ

2018

4

5

7

8

9

10

11

伊勢シーパラダイス 体験アクティビティ開発プロジェクト

〈今年度の活動〉

伊勢シーパラダイス体験アクティビティ開発プロジェクトでは、二見の伊勢シーパラダイスを拠点に水族館の魅力の発信、学生ならではのアイデアを引き出し、実際にイベントを行った。

学生のアイデアを水族館に活かしたイベントが「おえかき水族館」である。海の生き物を模った白い陶器に、絵付け体験が出来るというもの。より水族館の魅力を伝えるために、陶器の中には動物の豆知識を入れたり、子どもをターゲットにした売り方、イベント会場の雰囲気を考えたりなどの工夫を行った。結果、たくさんのお客様に楽しんでもらうことができた。それぞれお客様に回答していただいたアンケートをもとに、改善すべき点をチームで話し合い、水族館エリアで活用できるアイデアや、資源の発見を追求していく。

今年度は、5月のGWと8月末に伊勢シーパラダイスのめおと横丁にて行い、さらに10月末には河崎商人市でも開催をした。

〈特にアピールしたいポイント〉

特にアピールしたいポイントは、学生ならではのアイデアを使ってイベントを運営している点である。このように自分たちのアイデアで、実際にイベントを行うことができるということはとても貴重な体験であり、それを行うことができている。また、そういった環境がある中で、学年や学部、出身の地も違う学生一人ひとりがそれらのことにとらわれず、自由に自分の意見を発言することができる。こうしたことから、打ち合わせ中も様々な意見が飛び交う。それらの点がこの活動のアピールポイントである。



〈実施主体様の声〉

2018年は台風や酷暑の影響もあり伊勢志摩全体が苦戦する中、CLL活動に参加して頂いた学生の皆様の活躍や、第2回カワウソ選挙等のイベントに積極的にご協力頂いた皇學館大学の学生の皆様を含む伊勢志摩エリアの市民の皆様のおかげさまで、2018年の目標であった水族館の来場者数前年対比120%を達成することが出来ました。また、伊勢夫婦岩パラダイスのもう一つの柱である「夫婦岩参拝客」も順調に増加し、順調に弊社を支える大黒柱として成長しつつあります。

2019年には「夫婦岩参拝客」へのサービスを更に強化していきますので、学生の皆様にもCLL活動としてご協力頂けることを願っております。

